

真校だより第123号 令和7年6月号

【回覧】

ふきのとう

花いっぱい運動～新庄神室産業高等学校(本校)とのキャンパス制交流事業～



令和7年6月2日(月)の放課後に、真室川校の生徒・教職員有志が、ペゴニア90株をプランター45個に植え付け、真室川駅・真室川町民体育館入り口、真室川校生徒昇降口に飾らせていただきました。この花苗は新庄神室産業高等学校(本校)農産活用科の生徒さんたちが

育てたもので、無償で提供していただきました。ペゴニアの花言葉は「幸福な日々」だそうです。本校と真室川校の生徒たちが協力して設置したこのペゴニアの花が、真室川町のみなさんの心を和やかにできれば幸いです。今後も、地域貢献活動に積極的に取り組んでいきます!

マムカップ(summer)～体育祭をリニューアルして開催しました!～



令和7年6月6日(金)に、昨年度まで体育祭として実施していた学校行事を「マムカップ(summer)」に再編して開催しました。全校生が紅白2組に分かれて、バレーボール、椅子取りゲーム、ボーリング、バスケットボールの4競技で勝敗を競います。

バレーボールとバスケットボールについては、各学年とも体育の時間に基礎からしっかり練習したほか、1週間前から学年合同での練習時間をとってチームワークを高めました。練習を始めた当初は、ぎこちないプレーが

目立っていましたが、マムカップ当日のプレーを見ると、仲間同士のコミュニケーションも大分とれるようになってきており、技術も格段に向上しているようでした。その他にも、仲間を懸命に応援する姿、率先して必要物品の準備をする姿などに、生徒たちそれぞれの成長を感じることができました。

結果は白組が3勝1敗で優勝。白組選手たちの喜びに満ちた表情と、マムカップ(winter)に雪辱を期す紅組選手たちの悔しさに満ちた表情が交錯していました。

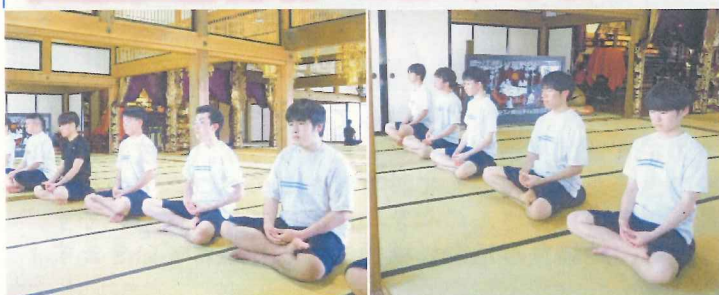
さなぶり手仕事まつり～今年度も伝承野菜を使った料理を振る舞いました～



令和7年6月28日（土）に、真室川駅前商店街を会場に開催された「さなぶり手仕事まつり」に参加させていただきました。伝承野菜を使った料理「まむっコロ」の振る舞い、折り紙などの昔遊び、梅子ちゃん着ぐるみを着た広報活動の3グループに分かれての活動です。

今年度振る舞わせていただいた「まむっコロ」は学校菜園で栽培した甚五右エ門芋をつぶして勘次郎胡瓜の味噌漬け、ケチャップライス、チーズと合わせた種に衣をつけて揚げたコロケです。みなさんに美味しく召し上がっていただきました。暑い中、みんなよく頑張った！

全校座禅体験～三弘山正源寺にて～



令和7年6月18日（水）に正源寺様のご協力を得て、座禅体験をさせていただきました。ご住職様から学業成就や健康・交通安全などのご祈禱をいただいた後、座禅体験に入りました。最初の座禅は、自分の体でできることを奉仕する「身施」についての法話をいただきながら、2回目の座禅は、静寂の中で自身の雑念を振り払いながら、それぞれ体験させていただきました。暑い一日ではありましたが、心を静め、自己と向き合う貴重な時間を過ごさせていただきました。有り難うございました。

真室川校PC部 初の公式戦出場

令和7年6月14日（土）にPC部が初めてeスポーツの公式戦に出場しました。

1回戦はシードで、2回戦は仙台城南高等学校との対戦となりました。結果は、2対13で敗退（13点先取制）。



これまでにたくさんの練習試合を重ねてきた生徒たちですが、公式戦は一味も二味も違うシビアな戦いだったようです。しかし、生徒が何度もトライ＆エラーを繰り返しながら大会への登録手続きを行ったり、部員同士で自分たちの弱点強化策について話し合ったりした経験は必ず次に生きるはずで。部員たちは、すでに次の公式戦に向けて練習を再開しています。期待しましょう！

各学年の進路等に関する学習の様子



6月16日（月）に、真室川町歴史民俗資料館館長の高橋剛文様を講師にお迎えして、地域の魅力に関するお話をいただきました。これを受けて、次回から1年生の地域探究活動が本格的に始動します。



6月13日（金）に、仙台大原簿記情報公務員専門学校副校長の小関哲也様を講師にお迎えして、3年生のキャリア学習講座を実施しました。「3年以内に離職したら、その後正社員として採用されるのは難しい。だから、5年は頑張ろう！5年続ければ、身に付けた知識や経験を生かして転職やスキルアップも可能になる」と激励していただきました。



求人票の閲覧方法や、注目のべきポイント等について
もきちんと学び、就職活動に備えました。

学校HP
ご覧ください

